

ご利用案内

【利用の仕方は?】

- 次の3つがあります。
- 少年自然の家の「主催事業」に申し込み、家族や個人で参加する。
 - 団体（子ども会、会社など）で施設利用を申し込み、自然の家で活動する。
 - 団体で「出前講座」で申し込み、地域での活動にスタッフの派遣を要請する。

【利用できる方・団体は?】

- 「主催事業」にはお一人から参加可能です。（対象年齢を設定する場合があります。）
- 施設利用及び出前講座は、次のような団体での利用となります。
→学校、幼稚園、保育園、子ども会、企業、公民館

【利用を申し込むには?】

- まずはお電話でお問い合わせください。（申込書類は、電話予約完了後に提出していただきます。）

【経費は?】

- 18歳以上の方が利用する場合は、県条例に基づく使用料がかかります。（宿泊利用1泊820円、日帰り利用1回200円）
- 活動にかかる次の費用は実費負担となります。
 - ・食費（野外炊飯470円、防災食体験280円、手打ちうどん250円）
→朝、昼、夕それぞれ弁当を注文することもできます。
 - ・シーツクリーニング代（館内泊176円、テント泊154円）
 - ・創作活動の材料やキャンプファイヤーの薪など。

※ 詳細については、ホームページに掲載している利用の手続き「夢のアトリエ」にてご確認ください。

令和5年度 スタッフ

所長	丹 俊 章
【総務班】	
副主幹（兼）班長	佐々木 敬 隆
主 事	佐 藤 佑 香
技能主任	佐 藤 清
非常勤職員（栄養士）	伊 藤 礼 子
非常勤職員（技能補助）	阿 部 幸 悦
【指導班】	
主任社会教育主事（兼）班長	小松田 諭
主査（兼）社会教育主事	北 畠 良 晴
社会教育主事	渡 辺 靖 広
社会教育主事補	永 澤 純 二
非常勤職員（指導補助）	鈴 木 花 純
非常勤職員（体験活動支援員）	斎 藤 夏 織

令和5年度 要覧

ほろわんぱーく



確かめあおう

大切なもの

光と風と緑の中で

秋田県立保呂羽山少年自然の家

〒013-0561 秋田県横手市大森町八沢木字大木屋 73

TEL 0182-26-6011

FAX 0182-26-6012

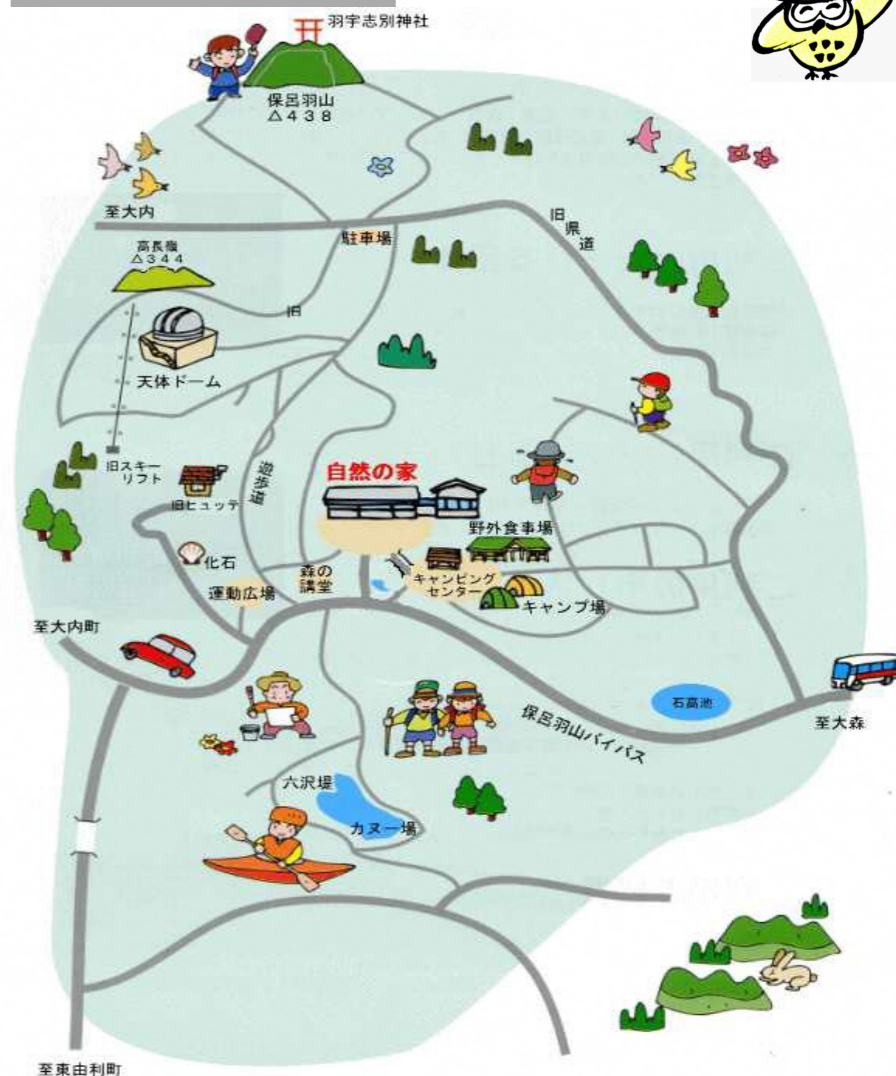
E-mail horowanpark@pref.akita.lg.jp



【HP】

【Facebook】

活動マップ



少年自然の家 施設紹介

【館内施設】

- ◆宿泊室17室 ◆バリアフリールーム（1室）
- ◆リーダー室（1室） → 宿泊定員200名
- ◆レクリエーションホール ◆研修室 ◆食堂 ◆浴室

【野外施設】

- ◆キャンプ場（テントサイト・炊事場・野外食事場・
- ◆篝火場・トイレ） → 定員200名
- ◆カヌー場 ◆陶芸釜

【その他の設備等】

- ◆PAエレメント ◆キャンプ用具 ◆野外炊事用具



沿革

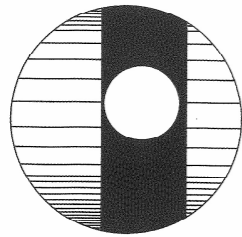


昭和52年4月1日 秋田県立保呂羽山少年自然の家（仮称）建築着手
 昭和53年4月1日 大森町役場に保呂羽山少年自然の家事務所開設
 昭和53年7月1日 定礎式並びに開所式挙行・利用団体受け入れ開始（大森町立前田小学校入所第1号）
 昭和53年7月14日 秋田県立保呂羽山少年自然の家竣工式挙行
 昭和54年7月1日 所章、所歌制定
 昭和56年7月14日 利用者10万人達成記念表彰（大雄村立阿気小学校）
 昭和63年10月20日 開所10周年記念式典挙行
 平成3年12月20日 “希望の橋”完成
 平成8年6月15日 保呂羽山少年自然の家の愛称を公募「ほろわんぱく」、マスコット「ほろっとちゃん」に決定
 “天体ドーム”完成
 平成8年10月31日 屋外食事場「スピカ」完成
 平成9年7月25日 利用者50万人達成記念表彰（大森町立大森小学校）
 平成10年10月16日 開所20周年記念式典挙行
 平成10年10月22日 利用者数年間3万人を初めて達成
 平成12年1月16日 （雄物川町立館合小学校）
 バリアフリー化（階段昇降機・宿泊室改造等）完成
 平成12年10月30日 保呂羽山少年自然の家バス「ほろっと号」配備
 平成13年6月25日 バス車庫完成
 平成13年12月21日 プロジェクトアドベンチャーエレメント新設
 平成14年7月19日 “希望の橋”架替工事完成
 平成16年9月2日 利用者70万人達成記念表彰（横手市立朝倉小学校）
 平成17年6月21日 当火場改修、テントデッキ13基新設
 平成17年11月25日 屋根（管理棟・廊下）改修工事完成
 平成18年1月25日 屋根（宿泊棟トップライト）改修工事完成
 平成18年9月29日 レクリエーションホール屋根改修
 平成19年12月21日 開所30周年記念式典挙行
 平成20年11月7日 陶芸活動復活
 平成21年9月4日 利用者80万人達成記念表彰
 平成21年12月12日 利用者90万人達成記念表彰（男鹿市立男鹿北中学校）
 平成28年5月9日 秋田県内青少年教育施設職員研修会開催
 平成29年10月24日 平成30年度文部科学省委託「自己肯定感向上プロジェクト」（アドベンチャー・スピリット）
 平成30年7月30日 開所40周年記念式典挙行
 令和2年4月8日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ等の一時中止（～5月31日）
 令和2年9月1日 1泊2日の宿泊利用の受入開始

所章・マスコット

所章

保呂羽山のかしら文字Hの中心に太陽、太陽のように明るい希望ある家と少年を、半円は保呂羽山の羽根の翼をあらわし、野鳥のように自由で進取の気風を。



横線は春風のようなさわやかさと、雑草のようなたくましさ象徴する。人のとけあう生活空間から野の花のように美しい心情の芽ばえることを願う。

【マスコット】ほろっとちゃん

ほほほの「ほ」（保呂羽の「ホ」）ほ～ほ～と鳴く「ふくろう」や、「このはづく」の仲間をモチーフに、自然に親しむ子どもたちをかわいらしくイメージしています。



令和5年度の経営方針



合い言葉

想いをカタチに!

~Shape your thoughts~

【基本方針】

生涯学習施設として、少年はもとより幼児から高齢者まで幅広い年代層に向けて、周辺の自然環境や施設の特徴を生かした自然体験活動や研修を提供するために、安全・安心な環境を整備する（「心理的安全性」を含む）とともに、研修目的が達成できるように適切な指導・支援を行っていく。

【重点事項】

(1) 「少年自然の家の設立の趣旨に則った指導・支援の充実」 ～運営の軸足は少年教育～

- ①「体験活動は人づくり」という認識のもとに「育てる意識」を大切にされた指導の充実
- ②「自然」「友」「非日常」の出会いと感動体験を味わわせる価値ある体験活動の提供
- ③利用団体の主体性を尊重し、研修目的の達成に向けた活動計画作成の指導・支援

(2) 「利用者数、幅広い利用者層の拡大」 ～広報活動、誘客活動の工夫～

- ①利用者満足度を高めるための魅力的な体験活動＋人間性＆専門性豊かな所員の支援
- ②メディア、ポスター、チラシ等、多様な広報活動の展開
- ③各主催事業成果（施設の魅力や自然体験活動の大切さ）を新聞や情報誌等への掲載依頼
- ④主催事業の活動内容の工夫・改善と、セカンドスクールのプログラムの充実

(3) 「危機管理の徹底」～活動中の事故の未然防止～

- ①施設設備の日常の安全点検及び保全
- ②危険箇所及び危険と予測される箇所の事前対策とその周知
- ③利用団体への安全意識の啓発と安全指導



令和5年度 ほろわんぱく主催事業



〔自然の家・周辺〕				
No.	事業名	実施予定期日〔日程等〕	事業内容	対象・人数
1	ミニアドベンチャー in ほろわ	5月20日（土） 〔日帰り〕	保呂羽の森を探検したり、アウトドアアクキングに挑戦したりします。	小学3年～6年生 15名程度
2	アウトドア・チャレンジ I	7月8日（土） 〔日帰り〕	初めての野外体験でも大丈夫！沢遊びや自然素材工作にチャレンジします。	小学1年～4年生 各15名程度
3	アウトドア・チャレンジ II	7月15日（土） 〔日帰り〕		
4	チャレンジキャンプ in ほろわ	7月28日（金）～ 7月30日（日） 〔2泊3日〕		
5	エンジョイカヌー I・II	8月19日（土） 〔Ⅰ：午前の部 Ⅱ：午後の部〕	午前と午後の部、それぞれ半日日程でカヌー体験を行います。 ※多くの方に体験していただくため、1～VIのいずれか1回のみ参加とします。	大人を含む家族またはグループ、一般 各30名程度
6	エンジョイカヌー III・IV	8月26日（土） 〔Ⅲ：午前の部 Ⅳ：午後の部〕		
7	エンジョイカヌー V・VI	9月9日（土） 〔Ⅴ：午前の部 Ⅵ：午後の部〕		
8	エンジョイキャンプ	9月23日（土）～ 9月24日（日） 〔1泊2日〕	秋の保呂羽の森でのキャンプを楽しみます。	小学3年～6年生 15名程度
9	ファミリー・デイキャンプ	10月14日（土） 〔日帰り〕	野遊びやグッチオープン調理など、秋のアウトドアの楽しみ方を体験します。	大人を含む家族またはグループ、一般 15名程度
〔出前〕				
No.	事業名	実施予定期日〔会場〕	事業内容	対象
1	みんな森の芸術家 I （クリスマス工作）	12月10日（日） 12月23日（土） 〔大仙市・横手市〕	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でクリスマス飾りを作ります。	幼児～一般
2	雪ん子体験 I （かんじき体験、マシュマロ焼き）	1月6日（土） 〔横手市増田町・天下森スキー場〕	かんじきを履いて雪の上を歩いたり、マシュマロを焼いて食べたりして秋田の冬を楽しみます。	幼児～一般
3	みんな森の芸術家 II （ひな人形工作）	2月11日（日） 〔湯沢市〕	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でひな人形を作ります。	幼児～一般
4	雪ん子体験 II （そりあそび・マシュマロ焼き）	3月上旬 〔横手市増田町・天下森スキー場〕	そり遊びをしたり、マシュマロを焼いて食べたりして秋田の冬を楽しみます。	幼児～一般

主な体験プログラム

星空の下で活動しよう!

- テント泊（キャンプ場）
- キャンプファイヤー
- ボンファイヤー
- ナイトハイキング
- 天体観測



水上で風を感じよう!

- カヌー体験



野山で風を感じよう!

- 保呂羽山登山
- ハイキング
- 追跡ハイキング
- マップリーディング

みんなで協力して挑戦しよう!

- プロジェクトアドベンチャー



森の芸術家になろう!

- 自然素材で創作活動
- 竹箸
- 竹笛
- 竹とんぼ
- エイ凧づくり
- 陶芸（成形・色づけ）
- しおり



不思議探検をしよう!

- 化石観察・採集
- バードウォッチング
- 植物観察
- 昆虫観察

つくって食べてみよう!

- 野外炊飯（昼・夜）
- 手打ちうどん



もしもの時に備えよう!

- 防災食体験
- ソロキャンプ
- 火おこし体験